

【コロナ特別対応型・補助金事務局提出用】

(様式 1-2 : 複数事業者による共同申請の場合)

応募書類一式を申請者が送付する日をご記入ください。

記入日 : 2020年5月1日

独立行政法人中小企業基盤整備機構

理事長 殿

【※代表事業者のみを以下に記入】

郵便番号	×××-××××		
住所(都道府県名から記載)	〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇		
名称	▲▲食堂		印
代表者の役職	代表		
代表者氏名 (姓/名)	補助金	花子	
電話番号	×××-×××-××××		

代表者印を押印してください。

令和2年度補正予算 小規模事業者持続化補助金事業<コロナ特別対応型>に係る申請書

令和2年度補正予算 小規模事業者持続化補助金<コロナ特別対応型>の交付を、共同申請者一覧の事業者と共同で受けたいので、下記の書類を添えて申請します。

申請書類の記載内容は真正であり、かつ、当社および他の共同事業者は、いずれも小規模事業者持続化補助金の交付を受ける者として、公募要領に定める「反社会的勢力排除に関する誓約事項」に掲げる者のいずれにも該当しません。この誓約が虚偽であり、またはこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることになっても、異議は一切申し立てません。

また、申請にあたっては、公募要領に記載された「重要説明事項」(P.3~4)を確認し、その内容を十分に理解しています。

記

- ・経営計画書(様式2)
- ・支援機関確認書(様式3) *依頼に基づき、地域の商工会・商工会議所が作成します。
- ・補助金交付申請書(様式4) *補助金事務局でお預かりし、採択決定後に正式受理します。

●その他必要書類、電子媒体(CD-R・USBメモリ等)

◇法人の場合(特定非営利活動法人を除く。共同事業に参画する事業者ごとに必要):

- ・貸借対照表および損益計算書(直近1期分)

◇個人事業主の場合(共同事業に参画する事業者ごとに必要):

- ・直近の確定申告書(第一表、第二表、収支内訳書(1・2面)または所得税青色申告決算書(1~4面))または開業届

*収支内訳書がない場合は貸借対照表および損益計算書(直近1期分)を作成し提出

◇特定非営利活動法人の場合(共同事業に参画する特定非営利活動法人ごとに必要):

- ・貸借対照表および活動報告書(直近1期分)
- ・現在事項全部証明書または履歴事項全部証明書
- ・法人税確定申告書(直近1期分)

【コロナ特別対応型・補助金事務局提出用】

(様式1-2別紙：複数事業者による共同申請の場合は追加で提出)
複数事業者による共同申請／共同申請者一覧

【代表事業者】

代表者印を押印してください。

郵便番号	×××-××××		
住所(都道府県名から記載)	〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇		
名称	▲▲食堂		印
代表者の役職	代表		
代表者の氏名(姓／名)	補助金	花子	
電話番号	×××-×××-××××		

【代表事業者以外の共同申請参画事業者数：1者】

代表者印を押印してください。

郵便番号	×××-××××		
住所(都道府県名から記載)	□□県□□市□□町□-□-□		
名称	■■農園		印
代表者の役職	代表		
代表者の氏名(姓／名)	共同	次郎	
電話番号	×××-×××-××××		
主たる業種	<p>【以下のいずれか一つを選択してください】</p> <p>① () 商業・サービス業(宿泊業・娯楽業を除く)</p> <p>② () サービス業のうち宿泊業・娯楽業</p> <p>③ (○) 製造業その他</p> <p>④ () 特定非営利活動法人(主たる業種の選択不要)</p>		
常時使用する従業員数 P9※3	0人	<p>*常時使用する従業員がいなければ、「0人」と記入してください。</p> <p>*従業員数が小規模事業者の定義を超える場合は申請できません。</p>	

<p><第2回受付締切分に応募の場合のみ> (第1回受付締切分に応募の方は、回答不要です。)</p> <p>①令和2年度補正予算事業(第1回受付締切分)の申請を行っている。</p> <p>②令和2年度補正予算事業(第1回受付締切分)の申請を行っているが、採択結果がまだ出ていない。</p> <p>※第2回受付締切分に応募はできますが、第1回受付締切分が採択された場合は、第2回受付締切分を取り下げしていただかなければ、第1回受付締切分の事業実施はできません。</p> <p>③令和2年度補正予算事業(第1回受付締切分)の採択・交付決定を受け、補助事業を実施している事業者である。</p>	<input type="checkbox"/> 該当する →②へ <input type="checkbox"/> 該当する※ <input type="checkbox"/> 該当する (該当する場合は応募できません)	<input checked="" type="checkbox"/> 該当しない <input type="checkbox"/> 該当しない →③へ <input type="checkbox"/> 該当しない
<p><全ての事業者が対象></p> <p>補助対象事業として取り組むものが、「射幸心をそそるおそれがある、または公序良俗を害するおそれがある」事業(公募要領P. 26参照)か否か。</p>	<input type="checkbox"/> 該当する (該当する場合は応募できません)	<input checked="" type="checkbox"/> 該当しない
<p><全ての事業者が対象> (①・②のいずれか一つを選択)</p> <p>① (○)「令和元年度補正予算 小規模事業者持続化補助金<一般型>」には応募していない</p> <p>② ()「令和元年度補正予算 小規模事業者持続化補助金<一般型>」に応募した。</p> <p>※「令和元年度補正予算 小規模事業者持続化補助金<一般型>」に採択された方は、辞退を事務局に申し出なければ、本補助金を受給することはできませんので、ご注意ください。</p>	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; position: relative;"> <div style="position: absolute; top: 0; right: 0; width: 50%; height: 50%; border-bottom: 1px solid black; border-right: 1px solid black;"></div> </div>	

※参画事業者数が多く、欄が足りない場合は、追加(コピー)してください。(最大10事業者まで共同申請が可能)